

自動車用燃料電池の研究開発

講師：菅原 生豊 主任研究員
(日産自動車株式会社)

日時：9月11日（木）16:00～17:00

会場：環境科学院D棟101講義室

共催：電気化学会北海道支部

協賛：日本化学会北海道支部



燃料電池自動車（FCEV）は走行時に水のみを排出し，従来の自動車よりも効率的で石油以外の多様なエネルギー源を利用できることから，その普及による環境負荷低減，省エネルギー，エネルギーセキュリティ向上が大いに期待できる．本講演では，**燃料電池**とその電気化学の基礎を概説した上で，**自動車用燃料電池**の研究開発の現状や**FCEV**の本格的普及に向けた技術的課題を，材料分野を中心に紹介する．

※日産自動車(株)の菅原生豊先生が北大環境科学院の集中講義で来学された機会に、上記の通り講演会を企画しました。先生による燃料電池自動車に関する最新の興味深いお話が伺える機会ですので、奮ってご参加下さい。

世話人：北海道大学 大学院環境科学院
環境物質科学専攻 ナノ環境材料コース
八木 一三（内線 4526）

E-mail: iyagi@ees.hokudai.ac.jp

※環境科学院の集中講義をかねて実施いたします